



# 明るく健康な都市に 人口10万、工業都市の基礎づくり

留萌地方の中心都市である留萌市は、最近めざましい発展を続け、いままでも農地であつた所や、空地にドンドン住宅や商店が建てられてきました。  
しかし、このまま放つておくと、不規則な街並みができたり、公共施設を設けようとしても土地がなかつたり、いろいろな不便が出てきます。  
このため、留萌市では総合都市計画を續けていますが、さらにことは、元町、花園の二地区でこの事業を行い、健康で住みやすい明るい都市づくりを進めようとしています。

## 人口10万の臨 海工業都市を

留萌市の進めている総合都市計画は、将来人口10万で、港湾を中心とした工業都市にするという二つの大きな目標をめぐり、将来の留萌市はこのようにしなければならぬとの大きな計画にそつて進められています。  
したがつて、一本の道路をつくるとか、ひとつの公園を行きあたりバツタリに

## ここしは元町 花園地区

市では、すでに

## 近代的な準工業地帯へ

元町、かわきたの名も今は昔

木更都市計画係が、将来の留萌市をえがいた、全体の青写真をたて、それにもとづいた各年度の事業計画を

具体的に進めています。ことしは、元町地区、花園地区の二地区で進められます。

## 都市計画と区画整理事業

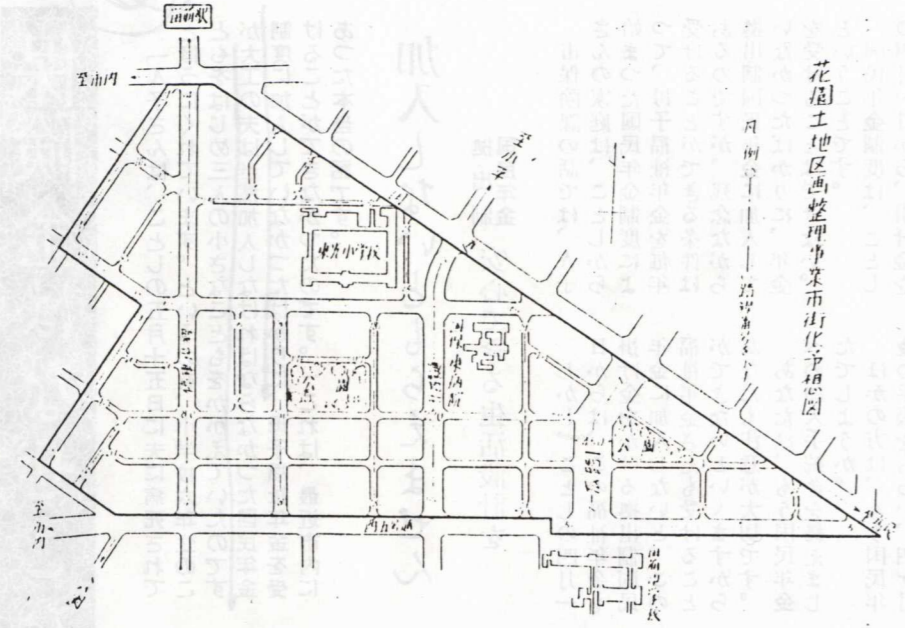
都市計画を行うには、ここにあげました「区画整理事業」と「公園事業」「街路事業」などがあります。  
公園事業は、見晴公園の例でもわかる通り、公園地域を決め、公園の緑地のほかに野球、テニスコート、パレーコートなど一連の公園事業を都市計画の一つとして進めるものです。  
土地区画整理事業は、都市の形態を整理して理想的なものとするために、行うものですが、対象となる多くの私有地、家屋などを市が一応あずかる形をとつて（買取ではなく）換地計画終了後の評価額によつて減価分を補償したり、街路や公園の用地なども一団の範圍の土地から少しづつ土地を出しあつてもらつて一つのものにまとめる公用減歩などを行うもの。  
これですと、一部の土地

## 駅前大通りや、公園などを新設

### 花園地区 五カ年計画で都市改造

この地区は、東光小学校を中心とする、通称花園町といわれている地域です。ことし行われる区画整理

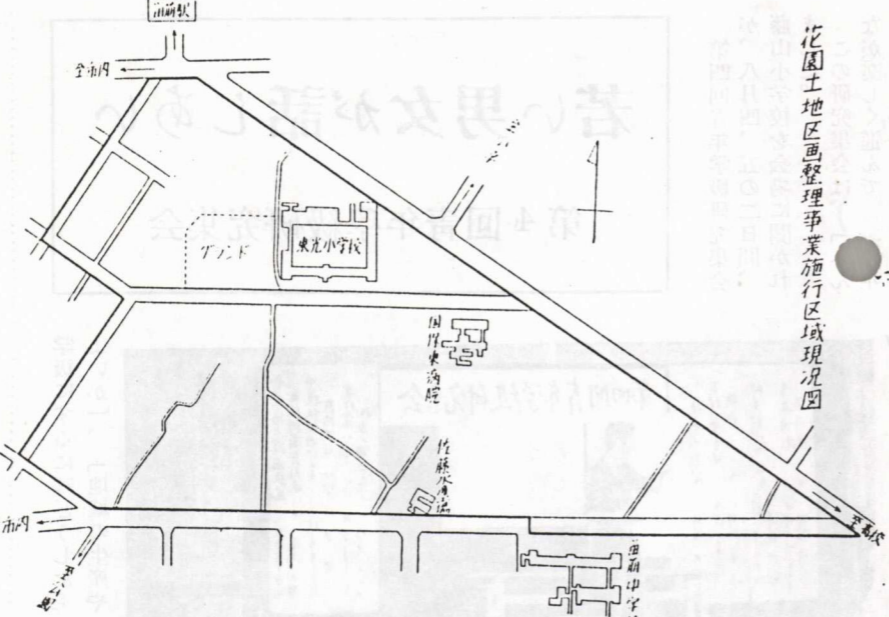
事業のうちで一番大きなもので、この地区はいわば、都市の大改造といふことばがあてはまるような、大がかりなものです。



花園地区区画整理事業市街化予想図

## 花園地区 五カ年計画で都市改造

### 花園地区区画整理事業施行区域現況図



花園地区区画整理事業施行区域現況図

## 知つておきたい

### あれこれ

区域がきまつてから、その区域に建物を新設、改造する場合は、知事の許可を必要とし、自由にできませんので注意してください。事業の計画がきまつてから、建物はもちろん、土地の形や質をかえたり、たやす

区画割りの指定通知 指定通知には、効力発生の日を書いてあります。その時から法的な所有権にかかわりなく土地の使用収益権が発生し、整理前の土地の使用収益権はなくなります。仮換地（区画割りのあと、地主に各々土地を

以上のべましたように、都市計画を進めるには、地元の方々の家屋が移転したり、土地を買収するなど、個人の財産や営業、あるいは、生活に直接つながりのあることだけに、たいへんな困難をともなう事業です。市では、この事業を行うにあたり、あらかじめ地元の方々にその内容を十分説明するとともに、それぞれの権利者には詳細な調査にもとづいた適正補償を行つていきます。

なんと申しましたが、この事業に対する市民の理解と協力があつてこそ、十万人都市への発展が約束されています。留萌市の将来に、悔を残さぬ、明るい住みよい街づくりが実現するのです。

事業の推進に  
市民の  
理解と協力を

そのほか  
事業計画、審議会委員選挙の有権者名簿、換地計画は期間をきめて皆まことにいらしたくことになつていきます。

公平に返すこと）指定後に売買をするときは、市役所へご相談ください。

区画割りがきまつるといつかつて登記をします。この登記が終るまではほかの登記はいつさいできません。

事業計画、審議会委員選挙の有権者名簿、換地計画は期間をきめて皆まことにいらしたくことになつていきます。